

ワンダフル・ファミリー／ベイビー・トーク（3）（1993）

LOOK WHO'S TALKING NOW!

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 95分

初公開日 1994/05/14

公開情報 T r i = C O L T R I

【解説】

スタッフを総入れ替えして製作した人気シリーズ第3弾で、マイキーやジュリーも言葉を喋るようになってどうするかと思えば今度はペットとしてジェームス一家にやってきた犬に吹き替えを当てると言った苦肉の策を取り、単なる動物コメディに変わり果てた、しょうもない1本。せっかく前2作のヘッカリング監督が苦心して（たぶん……）作り上げたシリーズのテンポの良さが本作では全く見られずじまいで、これではダニー・デヴィートやダイアン・キートンが犬の吹き替えをがんばって当ててもどうしょうもない。ストーリー的にも犬たちの話とジェームス一家の話に分かれた感があるし、挙げ句の果てにはバスケットボールのスーパーstar、チャールズ・バークレー選手を担ぎ出すは、フランスの天才ちびっ子ラッパー、ジョルディ君をエンディング・クレジットで歌わずはとシリーズの色を完全に覚えてしまつてつまらなくしている。これでシリーズと呼ぶのはヘッカリング監督にかわいそう！

【クレジット】

監督	トム・ロペールスキー	Tom Ropelewski
製作	ジョナサン・D・クレイン	Jonathan D. Krane
製作総指揮	レスリー・ディクソン	Leslie Dixon
脚本	レスリー・ディクソン	Leslie Dixon
	トム・ロペールスキー	Tom Ropelewski
撮影	オリヴァー・ステイプルトン	Oliver Stapleton
音楽	ウィリアム・ロス	William Ross
出演	ジョン・トラヴォルタ	John Travolta
	カースティ・アレイ	Kirstie Alley
	デヴィッド・ギャラガー	David Gallagher
	タビサ・ルピアン	Tabitha Lupien
	リセット・アンソニー	Lysette Anthony
	オリンピア・デュカキス	Olympia Dukakis
	ジョージ・シーガル	George Segal
	チャールズ・バークレー	Charles Barkley
声の出演	ダニー・デヴィート	Danny DeVito
	ダイアン・キートン	Diane Keaton